

# やぶなべ

青森県立青森高等学校生物部 発行

誌名	やぶなべ
号/発行年/頁	12 / 1966 / 21
タイトル	県下理科研究発表会 植物部会
著者名	伊庭由紀子

自然を見つめる やぶなべ会 (青森)

## 植 物 部 会

1年 伊 庭 由起子

昭和40年度県下小・中・高等学校理科研究発表会は10月2日県立青森商業高等学校で行なわれた。今年にはわが植物班からは何も参加しなかつたので誰も知つた者のいない中で、我一人デンと椅子に座つて拝聴とあいなつたしだいです。

○南八甲田櫛ケ峯の雪田植物群落構造について……………大三沢高校

これは大三沢高校の研究全般にいえることなんですが、高校生としては大変スケールが大きく、又内容的とも立派な研究だと感心しました。南八甲田山系櫛ケ峯(海拔1516m)の雪田は東側斜面にあつて、イワイチヨウ群落、イワイチヨウ・チングルマ群落、イワイチヨウ・ショウジョウソグ群落が半分以上の面積を占めているそうです。

○南八甲田駒ケ峯南西湿原における植物生態学的研究……………大三沢高校

○南八甲田駒ケ峯南湿原における池沼の移り変わりについて……………大三沢高校

○花粉分析と泥炭分解度からみた植物相の遷移について……………大三沢高校

木の名称を学名で書いているのと、泥炭分解というような言葉をはじめてきたせいが一番むずかしいという印象を受けた発表でした。でも内容的にはもちろんですが発表のしかたが立派で私も見習いたいと思いました。

○ミソソバの灰分定量とイオン検出……………柴田女子高校

○クロレラの人工培養……………田名部高校

最近注目をあびているクロレラについての研究で身近ない題材だかもつと詳しく突つこんでみればおもしろい結果が出たのではないだろうか。

○ウキクサ・アオウキクサの出芽と炭酸同化について……………弘前中央高校

○アルコール発酵と二・三の条件について……………弘前中央高校

さすが一位になつただけあつて、誰でもが目をつけるアルコール発酵についていい目をつけ研究し、創造性もあり大変いい発表でした。

○アルコール発酵による二酸化炭素発生量と温度との関係……………野辺地高校

これもアルコール発酵についての研究ですが器具の使い方なども研究しもう少し詳しくやつてみればよかつたのではないかと思います。

○飯詰部分林における植物相……………五所川原農林高校

五年間に渡る植物相の研究とは農林高校ならではの大規模な研究だと驚かされました。何年にもどの地点ではどんな種類の植物が優性かということがよくわかるように表も作られており立派な研究だつたと思います。

当日の朝、商業高校の二階の窓から、佐々さんや伊藤さんがデツカイ、チャートを運こんでくるのを見てうらやましくつてしかたがありませんでした。身から出たさびとはいえ来年はあんな気持を味わいたくないと思いました。各校の研究発表を聞いているうちに私の体内にこんなファイトが黙々と湧いてきました。「よーし頑張るぞ！来年は心ず一位とつてやるんだ。」という。植物班の諸君！今年の失敗を良い薬として来年こそは一致団結して頑張ろうではないか。

## 正 誤 表

原本に「正誤表」が付属している場合、該当部分を以下に転記しています。「行」は、原則としてタイトル行なども含む上からの行数です。「u」が付く場合は下からの行数です。）

頁	行	誤	正
21	2	伊庭由起子	伊庭由紀子
21	8	内容とも	内容的にも
21	23	いい目をつけ	いい点に目をつけ